

地域活動推進費・地域防犯灯 維持管理費補助金説明会



鶴見区マスコットキャラクター



第一回 平成31年4月11日 (木)
第二回 平成31年4月23日 (火)

目次

- 1 趣旨
- 2 補助制度
- 3 補助金関係書類の提出の流れ
- 4 平成30年度活動実績報告関係
- 5 平成31（2019）年度交付申請関係
- 6 まとめ

1.趣 旨

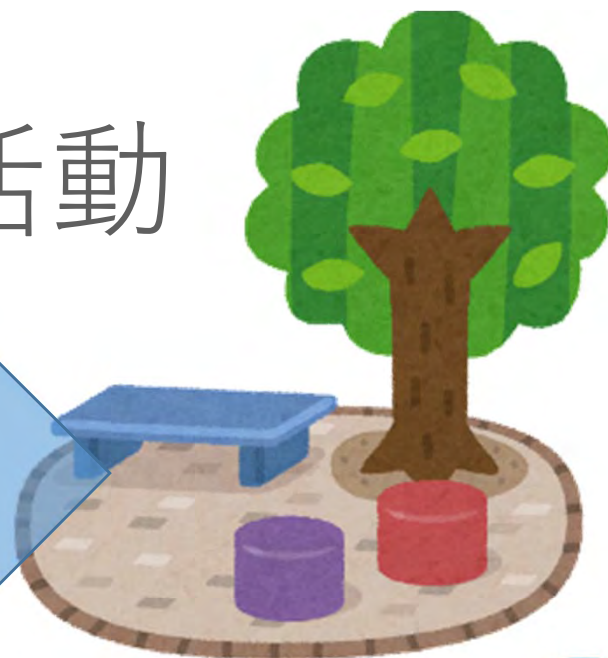
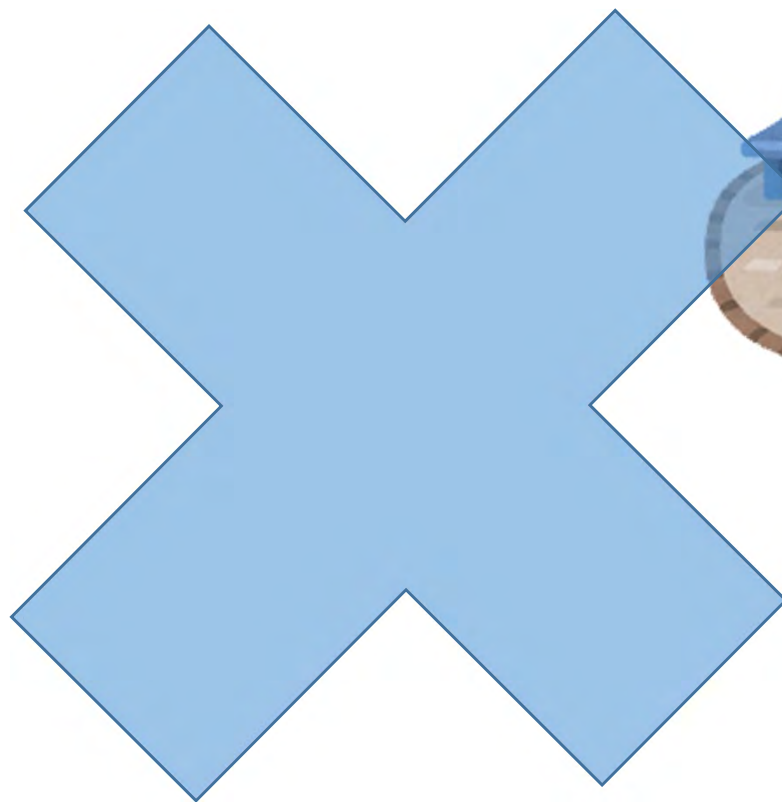
自治会町内会、地区連合町内会 の公益的活動



1.趣旨

例

公園愛護会としての活動



1.趣旨

★ポイント1

自治会町内会、地区連合町内会としての活動とそれ以外としての活動を分けて収支を把握する。

目次

1 趣旨

2 補助制度

3 補助金関係書類の提出の流れ

4 平成30年度活動実績報告関係

5 平成31（2019）年度交付申請関係

6 まとめ

2.補助制度

①地域活動推進費補助金について

2.補助制度

Q.公益的活動に対しての補助と言うけど
具体的に**何に対して補助**されるの？



2.補助制度

A. **事務費と事業費**に対して

補助します。

⇒ **補助対象経費**と言います



2. 補助制度

事務費の例

① 会議費

⇒ 会議に伴う経費

この費目を収支決算書・
収支予算書に記入します。
提出書類の説明時に後述
します。



資料印刷代



お茶代 など

2. 補助制度

事務費の例

②事務費



消耗品代



電話代



郵送料 など

2.補助制度

事務費の例 ③人件費



役員手当、アルバイト賃金 など

2.補助制度

事務費の例 ④会館（会場）借上料



会館などの借上料

2.補助制度

事務費の例 ⑤会館光熱水費



2. 補助制度

事務費の例 ⑥ 会館修繕費



※ **会館整備費補助金**を受けて実施したもの、

会館建設・修繕のための**積立金は補助対象外**です。

2.補助制度

事務費の例 ⑦その他



火災保険料



活動に係る交通費



活動に係る謝礼

など

2.補助制度

事業費の例

①環境事業費



清掃活動費



資源回収 など

※**環境事業推進委員地区連絡協議会**や**公園愛護会**への助成金などは

別会計のため、収支予算・決算書に金額を入れしないでください。

2.補助制度

事業費の例 ②安全・安心環境づくり事業費



交通安全活動



防犯活動



防災活動 など

※**防犯灯維持管理費、町の防災組織活動費**で実施したものは

補助対象外です。

2.補助制度

事業費の例 ③社会教育事業費



子供会活動費



スポーツ推進委員負担金 など

2.補助制度

事業費の例 ④レクリエーション費



盆踊り大会



運動会開催費 など

2.補助制度

事業費の例 ⑤福利厚生事業費



敬老会開催費

(記念品含む)

※祝金は補助対象外



給食・配食サービス経費など

2.補助制度

事業費の例

⑥文化事業費



講習会



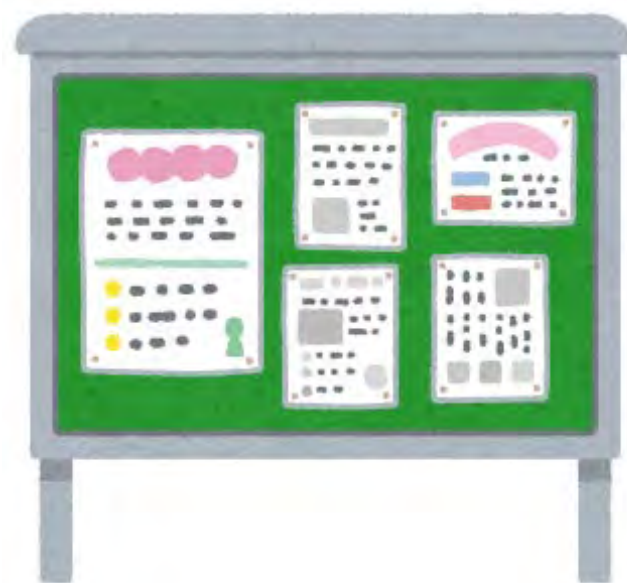
映画会の開催経費 など

2.補助制度

事業費の例 ⑦その他



団体への会費・分担金



広報活動費（掲示板設置）

など

2. 補助制度

！注意！補助対象外経費の例①



慰労会



共同募金

日赤社費



祝金 など

2. 補助制度

！注意！補助対象外経費の例②

他の補助金を利用して実施する事業

⇒ 二重補助はできません。



2.補助制度

★ポイント 2

補助対象の事務費と事業費の中に

補助対象外経費が入っていないかを

確認する。

2. 補助制度

Q. 補助金はいくら貰えるの？
どうやって決めているの？



2. 補助制度

A. 定額 × 加入世帯数の金額と

補助対象経費（事務費＋事業費）を

比較して決めています。



2. 補助制度

自治会町内会の場合

A 700円 × H31.4.1現在の加入世帯数

B 補助対象経費（事務費+事業費） × 1/3

⇒ A と B を比較して低い方の金額※十円未満切捨

※世帯数確認のために加入世帯数（会費免除の世帯や法人会員も含む）

を記載した総会資料の御提出をお願いいたします。

2. 補助制度

地区連合町内会の場合

A $170\text{円} \times \text{H31.4.1現在の加入世帯数} + 5\text{万円}$

B $\{ \text{補助対象経費 (事務費+事業費)} - 12\text{万円} \}$
 $\times 1/3$

⇒ A と B を比較して低い方の金額 + 12万円※十円未満切捨

※世帯数確認のために加入世帯数（会費免除の世帯や法人会員も含む）
を記載した総会資料の御提出をお願いいたします。

2.補助制度

②地域防犯灯維持管理費補助金について



2.補助制度

補助対象

平成31年4月1日現在設置されているLED防犯灯で、横浜市防犯灯設置基準第3条第1号から第4号までの規定を満たし、かつ「自治会町内会等が所有し、かつ維持管理しているもの」又は「自治会町内会等の所有となっていない照明灯で、地域防犯灯に準ずるものとして自治会町内会等が認めたもの」 ⇒区役所が現地確認します。

補助金額

1灯につき年額2,200円です。

目次

- 1 趣旨
- 2 補助制度
- 3 補助金関係書類の提出の流れ**
- 4 平成30年度活動実績報告関係
- 5 平成31（2019）年度交付申請関係
- 6 まとめ

3. 補助金関係書類の提出の流れ

Q. 補助金は貰うには

どんな**手続き**が必要なの？



3.補助金関係書類の提出の流れ

A.①前年度の実績報告と

②今年度の申請が必要です。



3. 補助金関係書類の提出の流れ

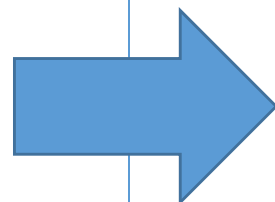
(1) 平成30年度補助金（交付済）

自治会町内会・連合町内会

区役所

① 報告

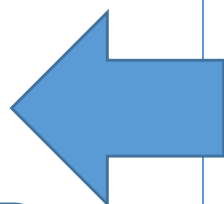
提出物：
H30年度 活動報告書類一式



提出期限：5/31

手続き完了

※返還請求書がある場合
返金したら手続き完了



② H30年度補助金額確定

送付物：
・ 補助金額確定通知書
・ 返還請求書（余剰金がある場合）

3. 補助金関係書類の提出の流れ

(2) 平成31 (2019) 年度補助金 (交付予定)

自治会町内会・連合町内会

区役所

① 申請

提出物：

H31 (2019) 年度 交付申請書類一式

提出期限：6/21

② H31 (2019) 年度交付決定

送付物：

- ・ 交付決定通知書
- ・ 請求書
- ・ 口座振替依頼書

③ 請求

④ 補助金交付

目次

- 1 趣旨
- 2 補助制度
- 3 補助金関係書類の提出の流れ
- 4 平成30年度活動実績報告関係**
- 5 平成31（2019）年度交付申請関係
- 6 まとめ

4.平成30年度活動実績報告関係

提出書類

- ア 平成30年度 地域活動推進費補助金活動実績報告書
(手引き 7 ページ参照)
- イ 平成30年度 事業実績報告書 (手引き 8, 9 ページ参照)
- ウ 平成30年度 収支決算書 (手引き 10, 11 ページ参照)
- エ 領収書の写し (1 件 10 万円以上のもののみ) など

4.平成30年度活動実績報告関係

作成順序 ※平成30年度事業実績報告書の作成は順序不同です。

①平成30年度 収支決算書

別紙3

区名 整理番号

①自治会町内会、地区連合町内会としての会計が再度確認！

この収支決算書には、自治会町内会としての会計のみを記載します。このため、「マンション管理組合」「商店会」「公園愛護会」「地区社協」など、構成員がほぼ同じであっても、自治会町内会又は地区連合町内会として出納していないものは別会計となるため、記載しないでください。

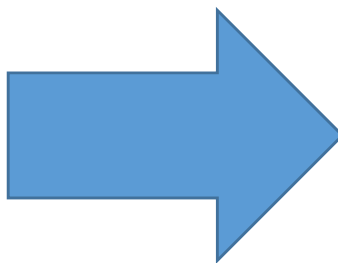
平成30年度収支決算書

〇〇〇自治会町内会

〇会計年度 自平成 年 月 日～至平成 年 月 日

〇収入の部

項目	決算額	備 考
1 会費	360,000	[例]300円×会費会員100名×12ヶ月 加入返金額10返金(内訳:会費会員100、会費免除会員10)
地域活動推進費	77,000	区役所から交付を受けた地域活動推進費を記入します。 [例]700円×110返金=77,000円
防犯灯維持管理費	22,000	区役所から交付を受けた防犯灯維持管理費を記入します。 [例]2,000円×10灯=22,000円
町の防災組織活動費	17,600	県道市道から交付を受けた町の防災組織活動費を記入します。 [例]160円×110返金=17,600円
補助金		上記の他に自治会町内会又は地区連合町内会 として交付を受けた補助金がある場合は、この欄 へ記入してください。
3 広報配布謝金	60,000	広報よこほま、馬のたより、議会だより、選挙公報などの配布謝金を記入し ます。
4 事業収入	160,000	模擬店売上げ、商品回収収益金などを記入します。
5 寄付金、祝金等	21,000	他団体からの寄付金、祝金等を記入します。
6 会館使用料	120,000	他団体等への貸出に伴う会館使用料収入がある場合に記入します。
その他	60,350	他団体からの交付金、謝金等を記入します。 [例]募金活動事務協力費、〇〇団体からの事務協力謝金
利息・その他雑入	50	利息等、その他収入を記入します。
7 前年度からの繰入金	302,000	前年度からの繰入金(繰越金)を記入します。
収入合計	1,200,000	②収入合計と支出合計(次ページ)の金額が 一致することを確認



②平成30年度 実績報告書

別紙1

第6号様式(第10条第1項)

年 月 日

区 長

報告書作成の手順と確認ポイントを
①から④で記載しています。

自署の場合は押印不要。
パソコン入力等自署でない場合は
押印をお願いします。

報告者 所在地
団体名
代表者名
(自 署)会名
電話番号の欄には押印(スタンプ)は不要

平成30年度地域活動推進費補助金活動実績報告書

平成30年度の活動が完了しましたので、関係書類を添えて活動実績を報告します。

1 補助金交付額(ア)

区から交付を受けた地域活動推進費補助金額を
記入してください。

2 [自治会町内会]
補助対象経費合計額×3分の1(補助率)(イ)

①別紙3の収支決算書で計算した
結果を記入

<自治会町内会の場合>
収支決算書 支出の他の「②補助対象経費」の3
分の1の金額を記入してください。(1円未満四捨)

[地区連合町内会]
基礎的支援費+(補助対象経費合計額-基礎的支援費)×3分の1(補助率)(ウ)

<地区連合町内会の場合>
収支決算書 支出の他の「②補助対象経費」から
「基礎的支援費(12万円)」を差し引いた額を3で割
り、さらに「基礎的支援費(12万円)」を加えた金額を
記入してください。(1円未満四捨)

3 余剰金
(単会の場合ア-イ 地区連合の場合ア-ウ)

4 補助対象経費に係る領収書その他支出を証する書類(1件の金額が10万円未満のもの
及び公共料金の支出に係るものを除く。)の有無

有 無 (どちらかに○をしてください)

5 添付書類
(1)事業実績報告書
(2)収支決算書
(3)上記4が有の場合には、当該書類又はその写し
(4)要綱第26条の規定による入札又は見積書の徴収を行った場合には、当該入札の結果
が分かる書類又は見積書一式
(5)要綱第25条の規定による入札の参加者又は見積書の徴収の相手方を市内事業者とし
た場合は、当該事業者が市内事業者であることを証する書類又はその写し
(6)その他地区長が必要とする書類

②「ア(収入)」が「イ(支出)」の場合、「0円」と記入してください。
「ア(収入)」が「イ(支出)」の場合、余剰金額を記入してください。
その場合は、算入の手続きが完了します。

③ 10万円以上の支出がある場合は「有」に入を付け、当該書類又はその写しを添付
してください。

4.平成30年度活動実績報告関係

例
自治会町内会(地区連合町内会)としての収支を記載します。
摘要欄の記載は、①自治会町内会以外の収支が混入していないか
②補助対象外経費が入っていないかを確認する必要があります。

区名 整理番号

平成30年度 収支決算書

〇会計年度 自平成30年4月1日～至平成31年3月31日

〇収入の部

項目	決算額	会費を記入してください。	摘要
1 会費	1,268,000	250 円 × 422 世帯 × 12 か月 (内訳: 会費会員 422 世帯、会費免除会員 4 世帯)	
地域活動推進費	298,200	区役所から交付を受けた地域活動推進費 (例 700円 × 426世帯 = 298,200円)	
地域防犯灯維持管理費補助金	22,000	地域防犯灯 10 灯 × 2,200 円	防犯灯数を記入してください。
2 町の防災組織活動費補助金	68,160	160 円 × 426	
横浜市感振ブレイカー設置補助金	145,000	【内容】横浜市総務局「感振ブレイカー」補助 【算出基礎】1個2,700円 × 10個 + 消費税 = 291,600円 291,600円 ÷ 2 = 145,800円(繰上切捨) → 145,000円(1円未満切り)	【摘要欄】補助金の内容、算出基礎等を記入してください。
共助のための防災活動補助金		地球防犯灯維持管理費、町の防災組織活動費以外の補助金収入がある場合は、「項目」と「予算種別」摘要欄に記入してください。	注意！「公園愛護会」や連合町内会の場合は「環境事業推進委員地区連絡協議会」に支払われるものが入っていないか確認
3 広報配布謝金	93,720	17 冊 × 150 冊 × 200 円 × 8 冊 × 12 か月 × 配布部数 議会だより 6,816 冊 (4 冊 × 配布部数 426 × 4 冊 = 6,816 冊)	配布部数を記入してください。
4 事業収入	145,000	売品回収 45,000 円 模擬店売上 100,000 円	配布部数を記入してください。
5 寄付金、祝金等	28,000	花見祝金 18,000 円 餅つき会祝儀 10,000 円	
6 会館使用料	66,000	会館貸出 66,000 円	
その他	26,480	日本赤十字会 10,600 円 市民会館 3,880 円	
7 前年度からの繰入金	500,000	繰越金 500,000 円	
収入合計	2,833,610	支出合計と金額が一致することを御確認ください。	

〇支出の部

決算額	摘要
16,730	資料印刷代 15,230 円 会議お茶代 1,500 円
21,251	備品リース代 9,810 円 消耗品代 5,678 円 郵便料 2,332 円 電話代 3,431 円
199,681	防犯灯 180,000 円 防犯灯維持管理費 18,380 円
5,276	備品 5,276 円
84,020	防災訓練費 37,920 円 交通費 26,100 円 防犯灯リース代 10,000 円
459,958	事務費 小計 ①
34,490	1 環境事業費 防犯灯リース代 15,000 円 防犯灯維持管理費 1,210 円 防犯灯リース代 12,000 円 防犯灯維持管理費 5,680 円
19,100	防犯灯リース代 6,800 円 防犯灯維持管理費 町の防災組織活動費で実施したものは「補助事業費」の項目に記載してください。
90,000	防犯灯リース代 12,300 円 防犯灯リース代 13,000 円 防犯灯リース代 13,000 円
12,000	防犯灯リース代 12,000 円
23,269	防犯灯リース代 6,289 円 防犯灯リース代 16,980 円
24,500	7 その他 自治連合会費 6,000 円 体育費分担金 2,200 円 更生保護費 3,000 円 防犯灯リース代 3,300 円 防犯灯リース代 10,000 円
683,460	事業費 小計 ②
1,143,418	補助対象経費 ①+②=③ 備考 補助対象経費 × 1/3 (自白未償切り捨て) = 381,139
389,484	補助事業費 小計 ④
50,000	1 会館建設・修繕積立金 会館修繕積立金 50,000 円
5,000	2 交際費 交際費 5,000 円
8,000	3 慶弔費 祝金 3,000 円 弔典 5,000 円
185,118	4 懇親会費 懇親会 102,900 円 忘年会 83,218 円
26,123	5 寄付金・募金 共同募金 8,000 円 日赤社費 11,000 円 防犯灯リース代 7,123 円
300,000	6 その他 防犯灯リース代 300,000 円
575,241	その他 小計 ⑤
725,467	次年度への繰越金 ⑥
2,833,610	支出合計 ③+④+⑤+⑥ 計と金額が一致することを御確認ください。

①自治会町内会以外の会計が混入していないか確認

②自治会町内会の経費を収入・支出の部に記入

③収入合計と支出合計が一致

補助対象経費

補助対象外経費

4.平成30年度活動実績報告関係

④収支決算書を基に金額を記入していく。

（報告者）の氏名
 団体名
 代表者名
 （自署）会長
※氏名の場合は押印（スタンプ印は不可）

平成30年度地域活動推進費補助金活動実績報告書

平成30年度の活動が完了しましたので、関係書類を添えて活動実績を報告します。

1 補助金交付額

298,200 円

2 [自治会町内会]

補助対象経費合計額×3分の1（補助率）

381,139 円

[地区連合町内会]

基礎的支援費+（補助対象経費合計額-基礎的支援費）×3分の1（補助率）

円

3 余剰金

0 円

4 補助対象経費に係る領収書その他支出を証する書類（1件の金額が10万円未満のもの及び公共料金の支出に係るものを除く）の有無

有・無（どちらかに○をしてください）

5 添付書類

- 事業実績報告書
- 収支決算書
- 上記4が有の場合には、当該書類又はその写し
- 要綱第28条の規定による入札又は見積書の徴取を行った場合には、当該入札の結果が分かる書類又は当該見積書の写し
- 要綱第28条の規定による入札の参加者又は見積書の徴取の相手方を市内事業者とした場合は、当該事業者が市内事業者であることを証する書類又はその写し
- その他区長が必要とする書類

区から交付を受けた地域活動推進費の金額。（収支決算書の「2.補助金地域活動推進費」欄に記入）

収支決算書中の、補助対象経費（事務費+事業費）の額を基に計算します。

1 交付額298,200円よりも
 2 補助対象経費×1/3 381,139円
 が額が多いので余剰金は0円

例
 自治会町内会（地区連合町内会）としての収支を記載します。
 摘要欄の記載は、①自治会町内会以外の収支が混入していないか
 ②補助対象外経費が入っていないかを確認する目的があります。

区名	整理番号

平成30年度 収支決算書

地域振興課自治会町内会

○会計年度 自平成30年4月1日～至平成31年3月31日

会費会員数を記入してください。

○収入の部

項目	決算額	会費を記入してください。	摘要
1 会費	1,268,000	250 円 × 422 世帯 × 12 か月 (内訳: 会費会員 422 世帯、会費免除会員 4 世帯)	
地域活動推進費	298,200		区役所から交付を受けた地域活動推進費 (例 700円 × 426 世帯 = 298,200円)
地域防犯灯維持管理費補助金	22,000	地域防犯灯 10 灯 × 2,200 円	防犯灯数を記入してください。
町の防災組織活動費補助金	68,160	160 円 × 426 世帯	
2 横浜市感振プレーカー設置補助金	145,000		【内容】横浜市総務局危機管理課から不特定住宅密集市街地を含む自治会町内会を対象に感振プレーカー（簡易タイプの購入及び設置費用の一部の補助を受けます） 【算出基礎】1 個2,700円 × 100 個 + 消費税21,600円 291,600円 × 1/2 = 145,800円(繰越切捨て) → 145,000円(1円未満は繰越)
共助のための防災活動補助金			地域防犯灯維持管理費、町の防災組織活動費以外の補助金収入がある場合は、「項目」「予算種」「摘要」欄に記入してください。 注意！「公園愛護会」や連合町内会の場合は「環境事業推進委員地区連絡協議会」に支払われるものが入っていないか確認
3 広報配布謝金	93,720	17 円 (広報誌) × 9 月 + 8 円 (のり) × 8 月) × 配布部数 426 × 4 回 = 6,816 円 議会だより 6,816 円 (4 円 × 配布部数 426 × 4 回 = 6,816 円)	配布部数を記入してください。
4 事業収入	145,000	廃品回収 45,000 円 複合店売上上げ 100,000 円	
5 寄付金、祝金等	28,000	花見祝金 18,000 円 餅つき会祝儀 10,000 円	
6 会館使用料	66,000	会館貸出 66,000 円	貸目が多い場合は代表を記載してまとめてもOKです。
その他	26,480	日本赤十字会 10,600 円 赤十字会 5,000 円 お国庫金 3,880 円 市立赤十字会 2,000 円 銀行利息 50 円 運動会広告料 25,000 円	その他謝金 5,000 円
7 前年度からの繰入金	500,000	繰越金 500,000 円	
収入合計	2,833,610		支出合計と金額が一致することを御確認ください。

4.平成30年度活動実績報告関係

例

第6号様式(第10条第1項)

(報告先)
鶴見 区 長

年 月 日

(報告者) 所在地
団体名
代表者名
(自 署) 会長
※記号の場合は押印(スタンプ印は不可)

平成30年度地域活動推進費補助金活動実績報告書

平成30年度の活動が完了しましたので、関係書類を添えて活動実績を報告します。

1 補助金交付額

298,200 円

区から交付を受けた地域活動推進費の金額。(収支決算書の「2 補助金地域活動推進費」の額と一致)

2 [自治会町内会]

補助対象経費合計額×3分の1(補助率)

381,139 円

収支決算書中の、補助対象経費(事務費+事業費)の額を基に計算します。

[地区連合町内会]

基礎的支援費+(補助対象経費合計額-基礎的支援費)×3分の1(補助率)

円

3 余剰金

0 円

1 交付額298,200円よりも
2 補助対象経費×1/3 381,139円
が額が多いので余剰金は0円

4 補助対象経費に係る領収書その他支出を証する書類(1件の金額が10万円未満のもの及び公共料金の支出に係るものを除く)の有無

有・無 (どちらかに○をしてください)

5 添付書類

- 事業実績報告書
- 収支決算書
- 上記4が有の場合には、当該書類又はその写し
- 要綱第28条の規定による入札又は見積書の徴収を行った場合には、当該入札の結果が分かる書類又は当該見積書の写し
- 要綱第28条の規定による入札の参加者又は見積書の徴収の相手方を市内事業者とした場合は、当該事業者が市内事業者であることを証する書類又はその写し
- その他区長が必要とする書類

○支出の部

項 目	決算額	摘 要	
1 会 議 費	16,730	資料印刷代 15,230 円 (コピー代)	会議お茶代 1,500 円 会議に伴う費目を記入してください。
2 事 務 費	21,251	備品リース代 9,810 円 郵送料 2,332 円	消耗品代 5,678 円 電話代 3,131 円
3 人 件 費	7,000	役員手当 7,000 円	
4 会館(会場)借上料	126,000	借地代 126,000 円	
5 会館光熱水費	199,681	電気代 168,463 円 ガス代 12,849 円	水道代 18,369 円 「会館整備補助金」を利用して実施する場合は「補助事業費」の項目に記入してください。
6 会館修繕費	5,276	欄修繕 5,276 円	
7 その他	84,020	火災保険料 37,920 円 交通費 26,100 円 その他 20,000 円	
事務費 小計 ①	459,958		「公園愛護会」の活動や連合町内会の場合は「環境事業推進委員運営活動費」で実施したものが入っていないが確認をお願いします。
1 環境事業費	34,490	防犯灯電気代 15,600 円 集団回収 12,000 円	防犯灯維持管理費、町の防災組織活動費
2 安全、安心環境		防犯灯電気代 1,210 円 防犯灯維持管理費 5,680 円	
3 社会教育費			
4 レクリエーション			
5 福利厚生費			
6 文化事業費			
7 その他		防犯協会費 3,300 円 その他 10,000 円	
事業費 小計 ②	883,460		
補助対象経費①+②=③	1,143,418		参考 補助対象経費×1/3(1円未満切り捨て) = 381,139
1 地域防犯灯維持管理費	24,517	防犯灯電気代 18,517 円 点検代 6,000 円	
2 町の防災組織活動費	75,424	防災訓練 26,804 円 災害発生時要員費 48,620 円	
3 福浜市感振プレーカー設置補助金	136,080	感振プレーカー購入費 136,080 円	
4 長助のための防災活動補助金	153,463	防災グッズ代 56,000 円 防災訓練機材費 97,463 円	
補助事業費 小計 ④	389,484		
1 会館建設・修繕積立金	50,000	会館修繕積立金 50,000 円	
2 交際費	5,000	交際費 5,000 円	
3 雑用費	8,000	税金 3,000 円 香典 5,000 円	
4 懇親会費	186,118	懇親会 102,900 円 忘年会 83,218 円	
5 寄付金・募金	26,123	共同募金 8,000 円 日本赤十字 11,300 円 防災活動資金 7,123 円	
6 その他	300,000	会館修繕積立金(別表) 300,000 円	
その他 小計 ⑤	575,241		
次年度への繰越金 ⑥	725,467		
支出合計 (③+④+⑤+⑥)	2,833,610		収入合計と金額が一致することを御確認ください。

補助対象経費1,143,418円
× 1/3 = 381,139.333...

補助対象経費

補助対象外経費

4.平成30年度活動実績報告関係

例
第6号様式（第10条第1項）

年月日

(報告先)
鶴見区長

(報告者)所在地
団体名
代表者名
(自署) 会長
※前名の場合は押印（スタンプ印は不可）

平成30年度地域活動推進費補助金活動実績報告書

平成30年度の活動が完了しましたので、関係書類を添えて活動実績を報告します。

1 補助金交付額 区から交付を受けた地域活動推進費の金額。(収支決算書の「2 補助金地域活動推進費」の額と一致)
298,200 円

2 [自治会町内会]
補助対象経費合計額×3分の1 (補助率) 収支決算書中の、補助対象経費(事務費+事業費)の額を基に計算します。
381,139 円

[地区連合町内会]
基礎的支援費+(補助対象経費合計額-基礎的支援費)×3分の1
円

3 余剰金 1 交付額 298,200円
2 補助対象経費×1/3 381,139円
2が1より多いので余剰金は0円
0 円

4 補助対象経費に係る領収書その他支出を証する書類（1件の金額が10万円未満のもの及び公共料金の支出に係るものを除く）の有無
有・ 無（どちらかに○をしてください）

5 添付書類
(1) 事業実績報告書
(2) 収支決算書
(3) 上記4が有の場合には、当該書類又はその写し
(4) 要綱第28条の規定による入札又は見積書の徴取を行った場合には、当該入札の結果が分かる書類又は当該見積書の写し
(5) 要綱第28条の規定による入札の参加者又は見積書の徴取の相手方を市内事業者とした場合は、当該事業者が市内事業者であることを証する書類又はその写し
(6) その他区長が必要とする書類

1 交付額 298,200円
2 補助対象経費×1/3 381,139円

⇒ 298,200円 < 381,139円
よって余剰金は発生しないため「0円」

目次

- 1 趣旨
- 2 補助制度
- 3 補助金関係書類の提出の流れ
- 4 平成30年度活動実績報告関係
- 5 平成31（2019）年度交付申請関係**
- 6 まとめ

5.平成31（2019）年度交付申請関係

提出書類（地域活動推進費補助金）

- ア 平成31（2019）年度 地域活動推進費・地域防犯灯維持管理費補助金交付申請書（手引き13ページ参照）
- イ 平成31（2019）年度 事業計画書（手引き14,15ページ参照）
- ウ 平成31（2019）年度 収支予算書（手引き16,17ページ参照）
- エ 団体の規約（改訂した場合のみ）
- オ 平成31年4月1日現在の加入世帯数を記載した総会資料

5.平成31（2019）年度交付申請関係

提出書類【地域防犯灯維持管理費補助金も申請する場合】

カ 電気料金等領収書（4月分）の写し

又はお客さまへのお知らせの写し

電気料金等領収証
毎度ご利用いただきありがとうございます

〇〇〇〇自治会様

年 月 分 金 額
29年5月 12,345 円
うち消費税等相当額 (587円)

ご契約者名義 〇〇〇〇町内会様
ご使用所 横浜市 〇〇区 〇〇町 〇-〇
場 所 〇〇町 〇丁目 〇番(地) 号

戸数	力率	通電制御型引線	引線容量	電圧	電圧
10W	20W	40W	60W	100W	その他

ご契約者名義欄 (〇〇〇〇町内会様) にご記入ください。
ご使用所 (横浜市 〇〇区 〇〇町 〇-〇 〇番(地) 号) にご記入ください。

契約者の名義欄です。
(自治会町内会やその代表者)

「お客さま番号」です。

単独契約の場合は、この欄で灯数が確認できる場合があります。

お客さまへのお知らせ (作成日:)

毎度お引き立ていただきありがとうございます。
さて、お客さま一括前払契約における前払金のご請求につきまして、下記の通りお知らせいたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。

ご使用場所 横浜市 〇〇区〇〇町〇-〇
ご契約名義 〇〇〇〇町内会 様

1. 前払対象の期間 平成 年4月分から平成 年3月分まで
2. ご請求する前払金(a+b+c) 12,345 円

<前払金額の内訳>

1. 前払対象期間に相当する前払金	12,345 円
※100円未満切り捨てです。(a)	
前回の前払金不足額計 (b)	
前回の前払金過払額計 (c)	

(b)の内訳は、次のとおりです。

年 月 分	不足分の電気料金	うち消費税等相当額
年 月 分	円	円
年 月 分	円	円
年 月 分	円	円
計	円	円

3. 前払金をご請求するお客さまのご指定口座

金融機関名	店舗コード	口座番号
〇〇〇銀行	〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
口座ご名義	〇〇〇〇自治会 様	

4. 前払金のお振替日 平成 年〇月〇日
5. 前払金のお支払期限日 平成 年〇月〇日

※ 前払金がお客さまのご指定口座から4. の口座振替日に引き落された場合は、一括前払契約を解約させていただきますので、あらかじめご了承ください。
(解約後の1年間は再加入できませんので、ご注意ください。)

お客さま番号 701 (02) 22032-20323-0-00
※ 雑費の贈答契約を一括でお支払いいただいているお客さまは代表の番号です。

〇ご不明な点がございましたら、右記の 東京電力エナジーパートナー株式会社
お問い合わせ先 事業所コード(〇〇〇)
お問い合わせ先 (おカスタマーセンター)
〇このお知らせは、電気料金領収証では 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇 (代)
ございません。

契約者の名義です。

お客さま番号です。

5.平成31（2019）年度交付申請関係

提出書類【地域防犯灯維持管理費補助金も申請する場合】

キ 電気料金集約分内訳書（4月分）の写し

※地域防犯灯を複数所有している場合

ご契約名義	管理番号	地区 番号	新お客さま番号(空月より適用) お客さま番号	種 別	契約容量										金額 (円)		
					10	20	30	40	50	60	70	80	90	100			
〇〇〇〇〇チヨウナイカイ様		02	06809 - 98765 - 5 - 00	0													
〇〇〇〇〇チヨウナイカイ様		02	22032 - 20323 - 0 - 00	0													
〇〇〇〇〇チヨウナイカイ様		02	22359 - 98753 - 6 - 00	0													
〇〇〇〇〇チヨウナイカイ様		02	94593 - 38329 - 5 - 00	0													
〇〇〇〇〇チヨウナイカイ様		02	23849 - 43029 - 3 - 00	0													
結																	
結																	
結																	
231-0000 日ヨハマシ 〇〇ク 〇〇チヨウ 〇-			契約口数	10 W	20W	40W	50W	100W	200W	300W	400W	500W					
			5	1	5	2											
地区番号			お客さま番号														
地区番号		02	22032 - 20323 - 0 - 00														
合計金額																12,345	

各欄を合計します。
例: 1(10W)+5(40W)+2(60W)=8(灯数)

代表の「お客さま番号」は
電気料金等領収証と同じ番号になります。

5.平成31（2019）年度交付申請関係

作成順序 ※平成31（2019）年度事業計画書の作成は順序不同です。

①平成31（2019）年度 収支予算書

②平成31（2019）年度 交付申請書

別紙3

区名 整理番号

①自治会町内会、地区連合町内会としての会計が再度確認！

この収支決算書には、自治会町内会としての会計のみを記載します。このため、「マンション管理組合」「商店会」「公民会連合会」「地区社協」など、構成員が重複していても、自治会町内会又は地区連合町内会として出納していないものは別会計となるため、記載しないでください。

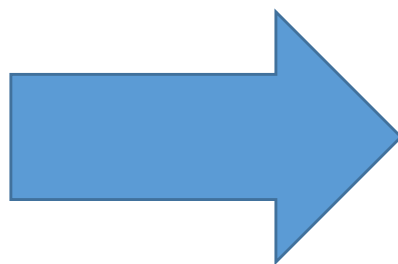
平成30年度収支決算書

〇〇〇自治会町内会

○会計年度 自平成 年 月 日～至平成 年 月 日

○収入の部

項目	決算額	摘要
1 会費	300,000	(例)200円×会費会員150名×12ヶ月 加入費100円×10名(内訳:会費会員100、会費免除会員10)
地域活動推進費	77,000	区役所から交付を受けた地域活動推進費を記入します。 (例)700円×110名×7,000円
防犯灯維持管理費	22,000	区役所から交付を受けた防犯灯維持管理費を記入します。 (例)2,000円×110名×2,000円
防の防災組織活動費	17,000	区市町村から交付を受けた防の防災組織活動費を記入します。 (例)100円×110名×17,000円
補助金		上記の他に自治会町内会又は地区連合町内会として交付を受けた補助金がある場合は、この欄へ記入してください。
3 広報配布費	80,000	広報こほま、黒のたより、議会だより、選挙公報などの配布費を記入します。
4 事業収入	180,000	商品販売上げ、商品回収収益などを記入します。
5 寄付金、祝金等	21,000	他団体からの寄付金、祝金等を記入します。
6 会館使用料	120,000	他団体等への貸出に伴う会館使用料収入がある場合に記入します。
その他	40,380	団体からの交付金、謝金等を記入します。 (例)募金活動事務局費、〇〇団体からの事務局費
利息・その他収入	50	利息等、その他収入を記入します。
7 前年度からの繰入金	302,000	前年度からの繰入金(繰越金)を記入します。
収入合計	1,200,000	①収入合計と支出合計(次ページ)の金額が一致することを確認



別紙1

第6号様式(第10条第1項)

報告書作成の手順と確認ポイントを①から⑥まで記載しています。

①から⑥まで記載しています。

①自治会町内会、地区連合町内会としての会計が再度確認！

この収支決算書には、自治会町内会としての会計のみを記載します。このため、「マンション管理組合」「商店会」「公民会連合会」「地区社協」など、構成員が重複していても、自治会町内会又は地区連合町内会として出納していないものは別会計となるため、記載しないでください。

平成30年度地域活動推進費補助金活動実績報告書

平成30年度の活動が完了しましたので、関係書類を添えて活動実績を報告します。

1 補助金交付額(ア)

2 [自治会町内会]
補助対象経費合計額×3分の1(補助率)(イ)

[地区連合町内会]
基礎的支援費+(補助対象経費合計額-基礎的支援費)×3分の1(補助率)(ウ)

3 会費金
(単会の場合ア-イ 地区連合の場合ア-ウ)

4 補助対象経費に係る積立金等からの支出を控する事項(1件の金額が10万円未満のもの及び公共料金の支出に係るものを除く。)(エ)

5 交付金
(1) 事業経費(ア) (2) 収支決算書 (3) 上記4が有る場合には、当該事業又はその専し (4) 要綱第28条の規定による入札又は見積書の徴収を行った場合には、当該入札の結果が分かる書類又は見積書の写し (5) 要綱第28条の規定による入札の参加者又は見積書の徴収の相手方を市内事業者とした場合は、当該事業者が市内事業者であることを認する書類又はその専し (6) その他地区連合が必要とする事項

1等、10万円以上の支出がある場合は「エ」に入添付、当該事業又はその専しを添付してください。

5.平成31 (2019) 年度交付申請関係

例
自治会町内会(地区連合町内会)としての収支を記載します。
摘要欄の記載は、①自治会町内会以外の収支が混入していないか
②補助対象外経費が入っていないかを確認する目的があります。

平成31(2019)年度 収支予算書(令和元年度 収支予算書でも可※)

〇会計年度 自 2019年4月1日～至 2020年3月31日(平成31年4月1日～平成31年3月31日)

〇収入の部

項目	予算額	摘要
1 会費	1,344,000	280円×448世帯×12か月 加入世帯数(会費会員+副会費員)を記入してください
地域活動推進費	315,000	A 315,000 B 581,330 次のAとBを比較して低い方の金額が補助金額となります。 A 700円×加入世帯数 460世帯(正会費員448世帯+副会費員12世帯) B 活動費(事務費+事業費) 1,744,000円の35分の1(10円未満切捨て)
地域防犯灯維持管理費補助金	22,000	防犯灯数×10円×2,200円 防犯灯数を記入してください
2 補助金 町の防災組織活動費補助金	72,000	160円×450世帯
3 広報配布謝金	99,000	7,200円(4円×配布部数450×4円)×4.50 議会だより
4 事業収入	150,000	109,000円 祝儀 50,000円 配付部数を記入してください
5 寄付金・祝金等	50,000	祝儀 50,000円
6 会館使用料	70,000	70,000円
その他 団体交付金・謝金	15,000	5,000円 5,000円
利息・その他雑収入	25,050	25,050円
7 前年度からの繰入金	725,467	725,467円
収入合計	2,887,517	

〇支出の部

項目	予算額	摘要
印刷代	23,000	3,000円
補助金収入代	65,000	10,000円
市内経理電気代	205,000	170,000円
総務課27事務	150,000	150,000円
防犯灯維持管理費	100,000	30,000円
防犯活動	122,000	100,000円
集出収束	60,000	15,000円
防犯灯維持管理費	30,000	30,000円
防犯活動	60,000	30,000円
秋祭り	30,000	50,000円
交通安全準備費	50,000	30,000円
講演会	29,000	30,000円
映画会	10,000	10,000円
防犯協会費	29,000	5,000円
防犯協会費	8,000	10,000円
事務費 小計 ①	703,000	
事業費 小計 ②	1,041,000	
補助対象予定経費①+②=③	1,744,000	
補助事業		
1 地域防犯灯維持管理費	29,000	19,000円
2 町の防災組織活動費	80,000	30,000円
3	0	
4	0	
補助事業費 小計 ④	109,000	
その他		
1 会館建設・修繕積立金	150,000	150,000円
2 交際費	47,000	28,000円
3 慶弔費	25,000	25,000円
4 懇親会費	210,000	25,000円
5 寄付金・募金	30,000	10,000円
6 予備費	572,517	572,517円
7 その他	0	
その他 小計 ⑤	1,034,517	
支出合計 (③+④+⑤)	2,887,517	

①自治会町内会以外の会計が混入していないか確認

②自治会町内会の経費を収入・支出の部に記入

③収入合計と支出合計が一致

5.平成31（2019）年度交付申請関係

補助金額算定の仕方（地域活動推進費）

例

自治会町内会/地区連合町内会としての収支を記載します。
 掲載簿の記載は、①自治会町内会以外の収支を記入していないか
 ②補助対象外経費が入っていないかを確認する目的があります。

平成31(2019)年度 収支予算書（令和元年度 収支予算書でも可※）

地域振興課自治会町内会

○会計年度 自 2019年4月1日～至 2020年3月31日（平成31年4月1日～令和2年3月31日でも可※）

○収入の部

項 目	予算額	摘要
1 会費	1,344,000	260 円 × 450 世帯 × 12 か月 （内訳：会費会員 448 世帯、会費免除会員 2 世帯）
地域活動推進費	315,000	A 700 円 × 加入世帯数 450 世帯 B 活動費（事務費・事業費） 1,744,000 円
2 町の広	160 円 × 450 世帯	

加入世帯数（会費会員+無
会会員）を記入してください。

※新元号「令和」の使用は5月1日の施行日以降を想定しています。

加入世帯数：450世帯
 補助対象経費：1,744,000円の場合

A 700円 × 加入世帯数(450世帯)
 = 315,000円

B 補助対象経費(1,744,000円) × 1/3
 = 581,333.333...円
 ⇒ 581,330円（10円未満切捨）

よって、315,000円が地域活動推進費の金額

○支出の部

項 目	予算額	摘要
1 会 議 費	23,000	印刷代 20,000 円 会議お茶代 3,000 円
2 事 務 費	65,000	郵便印刷代 40,000 円 納経料代 10,000 円 電話代 10,000 円 郵便料代 5,000 円 役員手当 10,000 円
3 人 件 費	10,000	庶務代 10,000 円
4 会館(会場)借上料	150,000	会場代 150,000 円
5 会館光熱水費	205,000	会館光熱水費 170,000 円 町内会館光熱水費 15,000 円 町内会館光熱水費 20,000 円
6 会館修繕費	150,000	「会館修繕補助金」を利用し 「会館修繕費」を準備する場合は「補助事業費」の項目に記入してください
7 その他	100,000	会館修繕費 30,000 円 火災保険料 20,000 円 交通費 30,000 円 活動補助金 20,000 円
事務費 小計 ①	703,000	
1 環境事業費	122,000	防犯防犯活動 100,000 円 防犯防犯活動 7,000 円 集約収集 15,000 円
2 安全、安心環境づくり事業費	60,000	防犯防犯活動 30,000 円 防犯防犯活動 30,000 円
3 社会教育事業費	140,000	防犯防犯活動 50,000 円 防犯防犯活動 30,000 円
4 レクリエーション費	570,000	防犯防犯活動 490,000 円 防犯防犯活動 80,000 円
5 福利厚生事業費	30,000	防犯防犯活動 30,000 円
6 文化事業費	60,000	講演会 30,000 円 映画会 10,000 円 防犯防犯活動 20,000 円
7 そ の 他	29,000	防犯防犯活動 6,000 円 防犯防犯活動 5,000 円 防犯防犯活動 3,000 円
補助対象経費 ①+②+③	1,744,000	
1 地域防犯灯維持管理費	29,000	防犯防犯活動 19,000 円 防犯防犯活動 10,000 円
2 町の防災組織活動費	80,000	防犯防犯活動 30,000 円 防犯防犯活動 50,000 円
3	0	
4	0	
補助事業費 小計 ④	109,000	
1 会館建設・修繕積立金	150,000	防犯防犯活動 150,000 円
2 交際費	47,000	交際費 28,000 円 祝賀交換会 19,000 円
3 慶弔費	25,000	慶弔費 25,000 円
4 懇親会費	210,000	新年会 25,000 円 忘年会 85,000 円 懇親会 100,000 円
5 寄付金・募金	30,000	共同募金 10,000 円 防犯防犯活動 20,000 円
6 予備費	572,517	予備費 572,517 円
7 その他	0	
その他 小計 ⑤	1,034,517	
支出合計 ③+④+⑤	2,887,517	支出合計と金額が一致することを御確認ください。

補助対象経費

補助対象外経費

5.平成31（2019）年度交付申請関係

補助金額算定の仕方（地域防犯灯維持管理費）

例
 自治会町内会（地区連合町内会）としての収支を記載します。
 摘要欄の記載は、①自治会町内会以外の収支が混入していないか
 ②補助対象外経費が入っていないかを確認する目的があります。

平成31(2019)年度 収支予算書（令和元年度 収支予算書でも可※）

地域振興部自治会町内会

○会計年度 自 2019年4月1日～至 2020年3月31日（平成31年4月1日～令和2年3月31日でも可※）

○収入の部

項目	予算額	摘要
1 会費	1,344,000	250 団 × 45 世帯 × 12 か月 (内訳: 会費会員 448 世帯、会費免除会員 2 世帯)
地域活動推進費	315,000	A 700 団 × 加入世帯数 450 世帯 (会費会員448世帯+会費免除2世帯) B 活動費(車費費、車費費) 711,000 円(2019年11月1日以前に遡及して)
地域防犯灯維持管理費補助金	22,000	地域防犯灯 10 灯 × 2,200 円 ※北の部の「補助対象外経費」を記入してください。
2 町の防災情報活動官補助金	72,000	150 団 × 480 世帯

A = 315,000
B = 581,330

地域防犯灯 10灯の場合
 10灯 × 2,200円 = 22,000円
 よって、22,000円が地域防犯灯維持管理費補助金の金額

○支出の部

項目	予算額	摘要
1 会議費	23,000	印刷代 20,000 円 会議お茶代 3,000 円
2 事務費	65,000	印刷代 40,000 円 納品代 10,000 円 電話代 10,000 円 郵便代 5,000 円
3 人件費	10,000	役員手当 10,000 円
4 会館(会場)借上料	150,000	借上料 150,000 円
5 会館光熱水費	205,000	会館光熱水費 170,000 円 会館雑費 15,000 円 会館電話代 20,000 円
6 会館修繕費	150,000	会館修繕費 150,000 円

事務費 小計 ② 1,744,000

補助対象外経費 ①+②=③ 1,744,000

項目	予算額	摘要
1 地域防犯灯維持管理費	22,000	地域防犯灯 10 灯 × 2,200 円
2 地域防犯灯維持管理費	0	
3 地域防犯灯維持管理費	0	
補助事業費 小計 ④ 109,000		
1 会館建設・修繕積立金	150,000	会館修繕費 150,000 円
2 交際費	47,000	交際費 28,000 円 祝賀交換会 19,000 円
3 慶弔費	25,000	慶弔費 25,000 円
4 懇親会費	210,000	新年会 25,000 円 忘年会 85,000 円 懇親会 100,000 円
5 寄付金・募金	30,000	共同募金 10,000 円 募金 20,000 円
6 予備費	572,517	予備費 572,517 円
7 その他	0	
その他 小計 ⑤ 1,034,517		
支出合計 (③+④+⑤) 2,887,517		支出合計と金額が一致することを併記ください。

補助金を使っての事業（補助事業）のため、支出は【補助事業費】に記入する。

補助対象外経費

5.平成31（2019）年度交付申請関係

④収支予算書を基に金額を記入していく。

交付申請書
年 月 日

(申請先)
鶴見 区 長

(申請者)所在地
団体名
代表者名
(自署) 会長
※記名の場合は押印(スタンプ印は不可)

平成31(2019)年度地域活動推進費・地域防犯灯維持管理費の補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

1 地域活動推進費補助金

申請金額 315,000 円

申請にあたっての確認事項

平成31(2019)年4月1日現在の加入世帯数は 450 世帯です。

2 地域防犯灯維持管理費補助金

申請金額 22,000 円

《積算内訳》
(地域防犯灯数)(補助単価) (申請金額)

10 灯×@2,200円= 22,000 円

3 添付書類

(1) 地域活動推進費補助金関係

- ①事業計画書
- ②収支予算書
- ③団体の規約
- ④その他区長が必要とする書類

(2) 地域防犯灯維持管理費補助金関係

- ①自治会町内会等の支払名義の地域防犯灯電気料金等領収証の写し、又は支払証明書の写し
 - ②自治会町内会等の支払名義の電気料金集約分内訳書の写し
 - ③その他区長が必要とする書類
- ※①と②は電気事業者が発行したものです。

例
自治会町内会(地区連合町内会)としての収支を記載します。
摘要欄の記載は、①自治会町内会以外の収支が混入していないか
②補助対象外経費が入っていないかを確認する目的があります。

区 名 整理番号

平成31(2019)年度 収支予算書 (令和元年度 収支予算書でも可※)

地域振興課自治会町内会

○会計年度 自 2019年4月1日～至 2020年3月31日 (平成31年4月1日～令和2年3月31日でも可※)

○収入の部 収支を記入してください ※新元号「令和」の使用は5月1日の施行日以降を想定しています。

項 目	予算額	内 容	注 意
1 会費	1,344,000	250 円 × 148 世帯 × 12 か月 内訳: 会費会員 448 世帯、会費免除会員 2 世帯	加入世帯数(会費会員+減免会員)を記入してください。
地域活動推進費	315,000	700 円 × 加入世帯数 450 世帯 (会費会員448世帯+減免会員2世帯)	このAとBを比較して低い方の金額が補助金額となります。 A = 315,000 B = 581,330
地域防犯灯維持管理費補助金	22,000	地域防犯灯 10 灯 × 2,200 円	防犯灯数を記入してください。 支出の部の3「補助対象外経費」の欄
2 町の防災組織活動費補助金	72,000	160 円 × 450 世帯	
補助金		上記以外の補助金収入がある場合は、「項目」と「予算額」「摘要」欄に記入してください。	注意! 「公園愛護会」や連合町内会の場合は「環境事業推進委員地区連絡協議会」に支払われるものが入っていないか確認 補助金の内容、支出基準等を記入してください。(以下、同様)
3 広報配布謝金	96,000	17 冊 (防犯14冊+防災3冊) × 8 冊 × 500 部 × 12 冊 = 91,800 円 議会だより 7,200 円 (1 冊 × 配布部数 450 冊 × 4 冊 = 7,200 円)	配布部数を記入してください。
4 事業収入	150,000	模擬店売上 100,000 円 募金回収基金 50,000 円	配布部数を記入してください。
5 寄付金、祝金等	50,000	祝儀 50,000 円	
6 会館使用料	70,000	会館貸出の収入 70,000 円	
その他	15,000	町内会事務協力費 5,000 円 防災訓練事務協力費 5,000 円 防災訓練事務協力費 5,000 円	
利息-その他雑入	25,050	利息 50 円 運動会広告料 25,000 円	
7 前年度からの繰入金	725,467	前年度繰越金 725,467 円	
収入合計	2,887,517	支出合計と金額が一致することを御確認ください。	

5.平成31（2019）年度交付申請関係

④収支予算書を基に金額を記入していく。

(申請先) _____ 年 月 日
 鶴見 区 長
 (申請者) 所在地 _____
 団体名 _____
 代表者名 _____
 (自 署) 会長 _____
※記名の場合は押印（スタンプ印は不可）

平成 31 (2019) 年度地域活動推進費・地域防犯灯維持管理費の補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

1 地域活動推進費補助金

申請金額 315,000 円
 《積算内訳》別添収支予算書のとおり

□ 申請にあたっての確認事項

平成 31 (2019) 年 4 月 1 日現在の加入世帯数は、450 世帯です。

2 地域防犯灯維持管理費補助金

申請金額 22,000 円

(地域防犯灯数) (補助単価) (申請金額)

10 灯×2,200円= 22,000 円

3 添付書類

(1) 地域活動推進費補助金関係

- ①事業計画書
- ②収支予算書
- ③団体の規約
- ④その他区長が必要とする書類

(2) 地域防犯灯維持管理費補助金関係

- ①自治会町内会等の支払名義の地域防犯灯電気料金等領収証の写し、又は支払証明書の写し
 - ②自治会町内会等の支払名義の電気料金集約分内訳書の写し
 - ③その他区長が必要とする書類
- ※①と②は電気事業者が発行したものです。

例
 自治会町内会(地区連合町内会)としての収支を記載します。
 摘要欄の記載は、①自治会町内会以外の収支が混入していないか
 ②補助対象外経費が入っていないかを確認する目的があります。

区 名 _____ 整理番号 _____

平成31(2019)年度 収支予算書 (令和元年度 収支予算書でも可※)
 地域振興課自治会町内会

○会計年度 自 2019年4月1日～至 2020年3月31日 (平成31年4月1日～令和2年3月31日でも可※)
 ○収入の部
※新元号「令和」の使用は5月1日の施行日以降を想定しています。

項 目	予算額	摘要
1 会費	1,344,000	250 円 × 448 世帯 × 12 か月 (内訳: 会費会員 448 世帯、会費免除会員 2 世帯)
地域活動推進費	315,000	次のAとBを比較して低い方の金額が補助金額となります。 A 700 円 × 加入世帯数 450 世帯 (会費会員448世帯+ 免除会員2世帯) B 活動費(事業費、事業費) 711,000 円 (A/Bのうち低い方)
地域防犯灯維持管理費補助金	22,000	防犯灯数 10 灯 × 2,200 円
2 町の防災組織活動費補助金	72,000	160 円 × 450 世帯
補助金		上記以外の補助金収入がある場合は「項目」と「予算額」「摘要」欄に記載してください。
3 広報配布謝金	99,000	17 冊 (1冊あたり 580 円) × 12 冊配布 450 世帯 × 12 冊 = 91,800 円 議会日より 7,200 円 (1 冊 × 配布部数 450 冊 × 4 冊 = 7,200 円)
4 事業収入	150,000	模擬店売上 100,000 円 募金回収収益金 50,000 円
5 寄付金、祝金等	50,000	祝儀 50,000 円
6 会館使用料	70,000	会館使用料 70,000 円
その他		団休寄付金・謝金 15,000 円 運動会広告料 25,000 円 前年度繰越金 725,467 円
7 前年度からの繰入金	725,467	
収入合計	2,887,517	支出合計と金額が一致することを御確認ください。

A = 315,000
 B = 581,330

目次

- 1 趣旨
- 2 補助制度
- 3 補助金関係書類の提出の流れ
- 4 平成30年度活動実績報告関係
- 5 平成31（2019）年度交付申請関係
- 6 まとめ**

6.まとめ

ポイントのおさらい

- ① **自治会町内会、地区連合町内会としての活動**とそれ以外としての活動を分けて収支を把握する。
- ② 補助対象の事務費と事業費の中に**補助対象外経費が入っていないか**を確認する。